

## ●和文に関する課題

以下の設問に従い、別紙の文書を作成し、保存しなさい。

保存する際のファイル名は、30WP1 とすること。

※1 作成例（別紙）には、設問番号を丸付き数字で表示しています。参考にすること。

ただし、【設問1】の余白、【設問22】については表示しないものとする。

例 【設問1】 → ①

※2 設問に提示されていない事柄については、作成例（別紙）を参考にし、同じイメージになるように作成すること。

※3 図または図形の文字列の折り返しは、必要に応じて設定すること。

- 
- 【設問1】 用紙の設定をする。
- ・余白は上下 25mm、左右 20mm 程度にする。
  - ・フッターの右側に競技者氏名を入力する。
- 【設問2】 1 ページ目のタイトルを作成する。タイトルはワードアートを利用すること。ただし、ワードアートのスタイルについては、以下の設定を行い、それ以外は、作成例を参考に設定すること。
- ・フォント：行書体、36 ポイント、白色系、効果：変形→矢じり、折り返し：上下
- 【設問3】 タイトルの背後に「デスクトップ」→「和文」フォルダの中から「歌舞伎幕.png」を挿入し、作成例を参考に位置とサイズを調整する。
- 【設問4】 1 ページ 1 行目から 7 行目を入力する。なお、1 行目の見出し行「歌舞伎とは？」については、以下の設定を行い、その他の見出し行についても指定がない限り同様の設定をすること。
- ・見出し：ゴシック体、斜体、紫色系、16 ポイント、中央揃え
  - ・本文：「若衆歌舞伎」にルビを設定、「野郎歌舞伎」に青色系、「女方」に赤色系
- 【設問5】 見出し行「歌舞伎とは？」の下の文書の右に「デスクトップ」→「和文」フォルダの中から「写楽.jpg」を挿入し、作成例を参考に位置とサイズを調整する。
- 【設問6】 見出し行「歌舞伎の発祥」「掛け声について」とその下の文書は、「デスクトップ」→「和文」フォルダの中から文書名「歌舞伎の発祥\_掛け声について.txt」を読み込む。
- ・見出し：【設問4】の設定と同様の仕様とする。
  - ・本文：明朝体、9 ポイント、左右インデント 1 字、段落前 0.5 行、段落後 0.5 行  
行間「固定値」14 ポイント
  - ・二段組み：境界線を引き、「掛け声について」から 2 段目となるようにする
  - ・簡条書き：◆
- 【設問7】 「歌舞伎の発祥」の文書の下に「デスクトップ」→「和文」フォルダの中から「歌舞伎.jpg」、「掛け声について」の文書の下に「デスクトップ」→「和文」フォルダの中から「歌舞伎 2.jpg」を挿入し、作成例を参考に位置とサイズを調整し、「歌舞伎.jpg」には反射効果を設定する。
- 【設問8】 挿入した図「歌舞伎 2.jpg」の下にテキストボックスを挿入し、以下の設定を行うこと。
- ・テキスト：顔の隈取（筋隈）、明朝体
- 【設問9】 1 ページ 49 行目から 52 行目を入力する。なお、49 行目の見出し行「※「大向こうの会」とは？」については、以下の設定をすること。
- ・見出し：作成例を参考に段落罫線（左、下）を使用して作成する。  
行書体、太字、網かけ、12 ポイント

- 【設問 1 0】2 ページ目のタイトルを作成する。タイトルはワードアートを利用すること。ただし、ワードアートのスタイルについては、以下の設定を行い、それ以外は、作成例を参考に設定すること。
- ・フォント：行書体、36 ポイント、赤色系、折り返し：上下
- 【設問 1 1】タイトルの背後に任意の図形を挿入し、以下の設定を行い、作成例を参考に、位置とサイズを調整する。
- ・図形の塗りつぶし：パターン→紙ふぶき（大）、オレンジ系
- 【設問 1 2】タイトルの左上に「デスクトップ」→「和文」フォルダの中から「蝶.gif」、タイトルの右下に「デスクトップ」→「和文」フォルダの中から「番傘.png」を挿入し、作成例を参考に、位置とサイズを調整する。
- 【設問 1 3】見出し行「建物（歌舞伎座）について」とその下の文書は「デスクトップ」→「和文」フォルダの中から文書名「建物（歌舞伎座）について.txt」を読み込み、以下の設定を行うこと。
- ・見出し：【設問 4】の設定と同様の仕様とする。
  - ・本文：明朝体、10.5 ポイント
  - ・文字の置き換え：「かぶき」→「歌舞伎」
- 【設問 1 4】【設問 1 3】の文書の下の部分の作成は、SmartArt を利用し、以下の設定を行い、作成例を参考に、位置とサイズを調整する。
- ・フォント：ゴシック系、16 ポイント、太字、縦書き、スタイル：白枠
- 【設問 1 5】2 ページ 18 行目から入力する。18 行目の見出し行「歌舞伎揚げ」については、【設問 4】と同様の仕様とする。
- ・本文：右インデント 12 字
- 【設問 1 6】【設問 1 5】の文書の右に「デスクトップ」→「和文」フォルダの中から「歌舞伎揚げ.jpg」を挿入し、作成例を参考に位置とサイズを調整し、影効果を設定する。
- 【設問 1 7】3 ページ目のタイトルを作成する。タイトルはワードアートを利用すること。ただし、ワードアートのスタイルについては、以下の設定を行い、それ以外は、作成例を参考に設定すること。
- ・フォント：行書体、36 ポイント、白色系、折り返し：上下
- 【設問 1 8】タイトルの背後に任意の図形を挿入し、以下の設定を行い、作成例を参考に、位置とサイズを調整する。
- ・塗りつぶし：青色系、効果：面取り→丸
- 【設問 1 9】3 ページ 2 行目から 4 行目を入力する。4 行目の見出し行「舞台図」については、【設問 4】と同様の仕様とする。
- 【設問 2 0】見出し行「舞台図」の下に「デスクトップ」→「和文」フォルダの中から「舞台図.gif」を挿入し、他の図形については、以下の設定＜表 1（下部）＞＜表 2（文字）＞を行い、作成例を参考に、位置とサイズを調整し、挿入した画像とグループ化する。

＜表 1（下部）＞

設定内容箇所	・三角形 ・長方形	長方形（縦長大）	長方形（縦長小）	直線	直線 （横線）	直線 （横線）
塗りつぶし	灰色系	オレンジ色系	オレンジ色系			
枠線の色	黒色系	紫色系	黒色系	黒色系	紫色系	黒色系
枠線の太さ	1pt			1pt	1pt	3pt

<表 2 (文字) >

設定内容箇所	「スッポン」「花道」「揚幕」「奈落（地下部分）」	「客席」 「鳥屋」（縦書き）
塗りつぶし	紫色系	塗りつぶしなし
枠線の色	線なし	
フォント	明朝体	行書体
フォントの色	白色系	黒色系
フォントサイズ	10.5pt	20pt
文字の配置	上下左右中央揃え	

【設問 2 1】【設問 2 0】で作成した「舞台図」の下に 6 行 4 列の表を作成し、データを入力する。

- ・表のスタイル：表（青） 3
- ・表スタイルのオプション：タイトル行、最初の列のチェックを外す
- ・1、3、5 行目：水平方向→中央揃え、垂直方向→中央揃え  
「6 文字分」の幅で均等割り付けにする
- ・作成例の通り、図表番号を挿入し、ラベルは「表」を選択する

【設問 2 2】 「デスクトップ」→「和文」フォルダの中から「歌舞伎役者.png」を透かしとして設定する。

以上の設問に指示されていない事柄については、作成例（別紙）を参考に、同じイメージになるように作成し、完成とする。

## ●英文に関する課題

以下の設問に従い、別紙の文書を作成し、保存しなさい。

保存する際のファイル名は、30WP2とすること。

※1 作成例（別紙）には、設問番号を丸付き数字で表示しています。参考にすること。

ただし、①⑱⑳については表示しないものとする。

※2 設問に提示されていない事柄については、作成例（別紙）を参考にし、同じイメージになるように作成すること。

※3 図または図形の文字列の折り返しは、必要に応じて設定すること。

- 
- 
- ① ページ設定をする。
    - ・用紙サイズ：A4、マージン：2.54cm、とじしろ：0に設定。
  - ② ヘッダーの右側に、完成例の通り、競技者氏名を入力。
  - ③ ページ罫線を引く。色：緑色系、余白の上下左右：15pt
  - ④ ワードアートを挿入。
    - 「Aomori hot spring inn」
    - ・フォント：Arial、サイズ36、太字
    - ・文字の塗りつぶし：黄色系
    - ・文字の輪郭：青色系
    - ・変形：右上がり2
  - ⑤ 「デスクトップ」→「英文」フォルダの中から「温泉.jpg」を挿入。作成例の通り配置する。
    - ・スタイル：四角形、ぼかし
  - ⑥ ワードアートを挿入。
    - 「Hoshino resort aomoriya」「Minamida Onsen Hotel Apple Land」
    - ・フォント：Century、サイズ26、太字
    - ・文字の塗りつぶし：青色系
    - ・文字の輪郭：緑色系
    - ・変形：凸レンズ
  - ⑦ 設問⑥で挿入したワードアート「Hoshino resort aomoriya」の下側に英文の入力。
  - ⑧ 「デスクトップ」→「英文」フォルダの中から「バイキング.jpg」「星野リゾート青森屋.jpg」を挿入。作成例の通り配置する。
    - ・スタイル：楕円、ぼかし
  - ⑨ 設問⑧で挿入した画像の背景に図形を挿入。
    - ・「バイキング.jpg」の背景→テクスチャ：大理石（茶）
    - ・「星野リゾート青森屋.jpg」の背景→テクスチャ：大理石（緑）
  - ⑩ 小見出しの「Basic Information」に書式の設定をする。
    - ・フォント：Batang、サイズ12、太字
    - ・フォントの色：緑色系
    - ・文字の効果：光彩→緑色系

- ⑪ 設問⑩で作成した小見出しの下側に英文の入力。
- ⑫ 箇条書きを設定する。  
・フォント：Century、サイズ10.5、行間：1行、左インデント：任意の位置に設定
- ⑬ 図形を挿入。図形の枠線：黒色系、太さ：1pt
- ⑭ 設問⑥で挿入したワードアート「Minamida Onsen Hotel Apple Land」の下側の英文は、「デスクトップ」→「英文」フォルダの中から文書名「アップルランド.txt」を読み込む。  
・フォント：Century、サイズ10.5
- ⑮ 「デスクトップ」→「英文」フォルダの中から「りんご風呂.jpg」「露天風呂.jpg」を挿入。  
作成例の通り配置する。  
・スタイル：透視投影（右）、反射付き
- ⑯ 下記のデータシートを使用してマーカー付き折れ線グラフを挿入。  
・グラフタイトルのフォント：Ebrima、サイズ14pt、太字  
・グラフエリアのフォント：9pt  
・軸ラベルのフォント：Arial  
・プロットエリアの塗りつぶし：白色系  
・グラフエリアの塗りつぶし：青色系  
・図形の効果：面取り、スケール

(単位：人)

	Apple Land The tourist Of number
2010	82,832
2011	63,162
2012	66,012
2013	59,079
2014	63,623
2015	68,696

- ⑰ 表を挿入する。  
・罫線：1列目の右側、二重線  
・表の色：オレンジ色系
- ⑱ フッターにページ番号を挿入し、下からのフッターの位置を5mmにする。
- ⑲ 以上の設問に指示されていない事柄については、作成例（別紙）を参考に、同じイメージになるように作成し、上書き保存する。
- ⑳ 完成した文書をPDF形式で保存する。  
ファイル名：「30WP2.pdf」